

# 特定外来生物

## ヒアリにご注意！



見つけた場合は

環境省提供

# 絶対に触らない！

<問い合わせ先>

【12月29日～1月3日と火・木を除く、月・水・金・土・日・祝：9時～17時】

・ヒアリと疑わしいアリを見つけた場合

ヒアリ相談ダイヤル（環境省）

電話：0570-046-110、06-7634-7300

【平日：8時30分～17時15分】

・特定外来生物ヒアリの情報提供、収集に関すること

北九州市環境局環境監視課（電話：093-582-2239）

・衛生害虫の防除の方法に関すること

衛生害虫相談センター（北九州市保健福祉局）（電話：093-522-5321）

・健康被害に関すること

門司区・小倉北区・小倉南区

東部生活衛生課（電話：093-522-8728）

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区

西部生活衛生課（電話：093-622-4614）

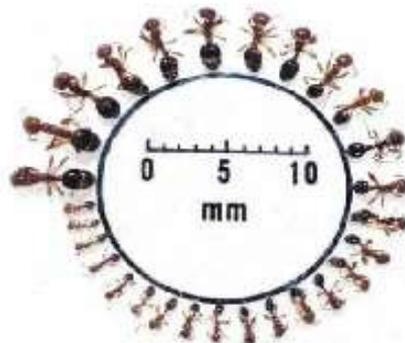
・港湾における点検、防除に関すること

北九州市港湾空港局港営課（電話：093-321-5951）

◆ヒアリとは…

強い毒を持ったアリです。刺されると健康被害を及ぼすおそれがあり、「特定外来生物」に指定されています。原産地は南米ですが、アメリカ、中国など太平洋沿岸諸国で定着しています。日本でも、平成 29 年 6 月以降、中国などから到着した貨物（コンテナ）に紛れ込んで国内に侵入してきているのが確認されています。北九州市内においても、門司区の太刀浦コンテナターミナルで、ヒアリが発見されました。

1 外見的特長



※写真の大きさは実寸大ではありません

全身が赤茶色でツヤがあり、腹部のみ赤黒い  
⇒黒いアリは基本的にヒアリではない。

2. 5 mm～6 mmと大きさにバラツキがある  
⇒2. 5 mm 以下又は6 mm 以上のアリは、ヒアリではない。  
また、集団で大きさが均一なアリもヒアリではない。

2 生態

- ・草地など比較的開けた環境を好みます。
- ・極めて攻撃的で、集団で節足動物、小型動物も攻撃して捕食します。
- ・土で直径 25 cm～60 cm、高さ 15 cm～50 cm のドーム状のアリ塚を作ります。



土で作られるドーム上のヒアリの巣

3 ヒアリに刺されたら

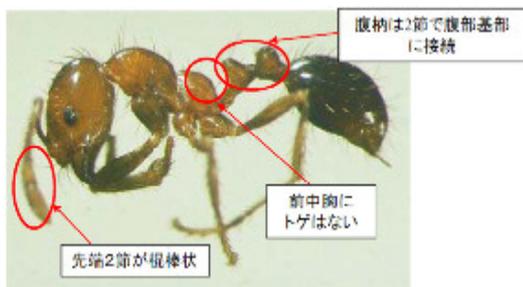
- ・ヒアリは、アルカロイド系の強い毒を持っており、刺された場合は以下の症状があらわれます。  
(症状は体質によって異なり、必ずしも刺された人全員が重症化するわけではありません。)

軽度	⇒ヤケドのような熱感を伴う痛み、水疱上の腫れ、かゆみ、膿み
中度	⇒数分から数十分後、腫れやかゆみの広がり、じんましんなど
重度	⇒数分から数十分後、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。

⇒生きた個体を絶対に素手で触らないようにしてください！！

万が一刺されたときには、20～30分程度安静にして体調の変化に注意し、急激に容態が変化する場合には、速やかに医療機関を受診して下さい。

◆アカカミアリについて



毒を持ったアリで、刺されると、アルカロイド系の毒によって非常に厳しい痛みを覚え、水疱上に腫れますが、ヒアリに比べると毒は弱いといわれています。ヒアリに外見的特徴が似ていて、体長は約 3mm から 5mm、体色は赤褐色です。

写真はすべて環境省提供